

防犯まちづくり推進協議会 会議録

1 開催日時

平成23年1月19日(水) 午後4時00分～午後5時30分

2 開催場所

成田市防犯事務所 会議室 (馬橋8-1)

3 出席者

(委員)15名

角田委員, 大竹委員, 大廣委員, 高木委員, 渡辺委員, 大澤委員, 岩澤委員, 成毛委員,
折戸委員, 石橋委員, 首藤委員, 鈴木委員, 福田委員, 小島委員, 星野委員

欠席委員 黒田委員, 栗田委員, 芳澤委員

(事務局)

渡部市民生活部長, 熱田市民生活部副参事, 石田市民生活部副参事, 葛生交通防犯課長,
若山交通防犯課副主査, 木村交通防犯課主任主事

4 議題

(1) 防犯まちづくり推進計画〔第2期〕素案について

5 議事(要旨)

議事(1)について事務局より説明を行った後、委員からの意見を伺った。意見の内容は別紙のとおり。

(1) 傍聴者

なし

(2) 傍聴の状況

6 次回開催日時(予定)

平成23年3月下旬開催予定。計画素案についてパブリックコメントを実施し、次回開催で最終案を取りまとめる。

質疑応答内容

質 疑	回 答
<p>JR 成田駅西口駐輪場に設置した防犯カメラは、現在どのような運用をしているか。</p> <p>設置位置が低く、いたずらされやすいため、改善した方が良くはないか。</p>	<p>現在も引き続き 16 台を運用している。</p> <p>なお、来年度には駐輪場の機械管理化を予定しており、入出口ゲートにより登録利用者のみが自転車の出入りを出来るよう施設改善し、自転車盗の抑止を図ることとしている。</p>
<p>前回の会議で配付された素案では、街頭防犯カメラの目標設置台数が明記されていたが、本日配付の素案では数値が除かれている理由は。</p>	<p>20 台を目標数値としていたが、今回の素案では前向きな意味で数字を取り下げた。</p>
<p>「子ども 110 番の家」について。掲示ステッカーの劣化により色褪せてしまっている。また、毎年見直しをしていないため、長年掲示したままの家が多数ある。見直しと改善を図ると良くはないか。</p>	<p>「子ども 110 番の家」は市 PTA 連絡協議会が作成・配付したもので、ご意見は伝えさせていただく。</p> <p>なお、市ではコンビニ・ガソリンスタンドを中心に、「防犯かけこみ 110 番の店」として設置を推進している。</p>
<p>前回意見のあった、授業日数の実情に合わせた通学路防犯広報啓発パトロールの実施について、および防犯ブザーの貸与について</p>	<p>通学路防犯広報啓発パトロールは、学校開業日の毎日、および長期休業期間の活動を行っており、今後は活動の強化を図ることとしたい。</p> <p>防犯ブザーについては、教育委員会の今後の事業展開や実際の利用状況・効果について内部検討を進めた結果、計画への採用を取り下げた。</p>
<p>先程の街頭防犯カメラの目標値について。数値目標が無理ならば、この会議で検討したことを文章で追記できないか。</p>	<p>この協議会において数値目標をご提示いただくことができれば、数値を掲載したい。</p>
<p>成果指標①の人口 1 万人当たりの犯罪発生件数について。目標値 135.0 は厳しい数値なのではないか。</p>	<p>平成 22 年の暫定値は 168.5 であり着実に減少していることから、目標値はあくまで平成 8 年当時の数値回復として 135.0 としたい。</p>
<p>P21、市民意識調査の中で、「連れ去り、誘拐、いじめなどの子どもへの犯罪」という設問で、「いじめなどの子どもへの犯罪」というのはどうなのか。</p>	<p>市民意識調査は既にこの設問で実施したものではあるが、確かに誤解を招く表現になっているので、修正を検討したい。</p>
<p>成果指標②の満足度 40%というのは、目標とは言え高すぎるのではないか。</p>	<p>最も満足度の高いニュータウン地区で 40%弱、また、満足度の伸び率から考えても 40%に近い数字となることから、あくまで目標値としてこの数字で設定したい。</p>

<p>自主防犯意識の醸成には、ハンドブックや広報媒体、講演、講習会を実施するなどしても、効果を上げることが難しい状況にある。その場その場での注意喚起が最も効果的な方法であり、掲示物などによる啓発が望ましい。</p>	
---	--